

操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

テレメモードのまま2～3分すると、自動的に時刻モードに戻ります。

時刻モード

曜日の見方

SU:日	MO:月	TU:火	WE:水
TH:木	FR:金	SA:土	

12/24時間制表示切替について
時刻モードで、◎ ボタンを押すごとに、12時間制表示(午前A/午後P)と24時間制表示が切り替わります。

現在時刻の秒に連動して点灯/消灯を繰り返します。

本機はカラーの2層液晶を使用していますが、本書の表示例は白黒で記載しています。なお、セット状態で表示が点滅しているときは、点滅箇所を青色で記載しています。

テレメモード

アラームモード

デュアルタイムモード

タイマーモード

ストップウォッチモード

デモ表示について

本機は工場出荷時に「デモ表示」に設定してあります。デモ表示では自動的に色が切り替わって表示し続けます。



デモ表示の解除

いずれかのボタンを押します。

◎・◎・◎ ボタンを押した場合、デモ表示の解除と同時に、各ボタン本来の機能(モード切替、12/24時間制表示切替、ライト点灯)も作動します。デモ表示解除後、表示の色は工場出荷時の状態になります。

デモ表示の設定

◎ ボタンを約2秒間(確認音が鳴るまで)押し続けます。

ライト点灯について

どのモードのときでも、◎ ボタンを押すと約2秒間文字板が発光します。

暗いところでも、表示を見ることができます。



<ご注意>

直射日光下では、発光が見えにくくなります。発光中に◎ ボタン以外のボタンを押したり、アラームなどが鳴ると発光を中断します。発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

カラー表示切替について

本機は、カラーの2層液晶を使用しており、表示の色を切り替えることができます。(全12パターン) 以下の操作で、お好きな表示を選んでください。

(1)セット状態にする

時刻モードのとき、◎ ボタンを約2秒間押します

「秒」が点滅します。



(2)カラー表示切替にする

◎ ボタンを7回押します

“COL” が点滅します。



(3)表示を選ぶ

◎ または ◎ ボタンを押します

◎ または ◎ ボタンを押すごとに表示の色が切り替わります。12パターンの中から、お好きな表示を選んでください。

◎・◎ ボタンとも、押し続けると早送ります。



(4)セットを終わる

◎ ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

テレメモの使い方 ◎ボタンを押して、テレメモモードにします。

テレメモモードでは、名前(8文字)と電話番号(12桁)のデータを最大30件メモリーできます。

テレメモモードに切り替えると、モード名(TEL)とデータ残り件数を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。
データを入力すると、名前順に並び替え(自動ソート*)が行なわれます。

*自動ソート...記憶されたデータは名前の先頭から比較し、アルファベット(A~Z)、数字(0~9)、記号(. -)の順で自動的に整理されます。

データのサーチ

テレメモモードのとき、**Ⓓ** または **Ⓔ** ボタンを押します

Ⓓボタンを押すごとにデータが順番に進み、Ⓔボタンを押すごとに戻ります。

Ⓓ・Ⓔボタンとも、押し続けると早送りします。

名前が4文字以上のときは、右から左に流れて表示されず(名前の最後に「◀」マークがつきます)。

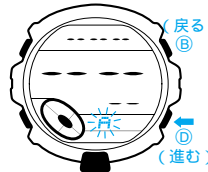


(3)点滅箇所へのセット

Ⓓ または **Ⓔ** ボタンを押します

Ⓓボタンを押すごとに点滅箇所の文字(数字)が進み、Ⓔボタンを押すごとに戻ります。

Ⓓ・Ⓔボタンとも、押し続けると早送りします。

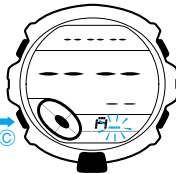


(4)セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

◎ボタンを押すごとに点滅箇所が「名前部1桁目~8桁目 電話番号部1桁目~12桁目 名前部1桁目...」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

押し続けると点滅箇所が早く移動します。



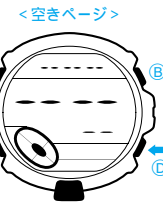
データを入力する

(1)空きページを選ぶ

テレメモモードのとき、**Ⓓ** または **Ⓔ** ボタンを押して、空きページを表示させます

空きページは入力してあるデータの最後に表示されます。

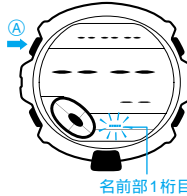
データがすでに30件メモリーされているときは、不要なデータを消去しておいてください。(「データを消去する」参照)



(2)セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押しします

名前部1桁目が点滅します。



名前部の入力がすべて終わりましたら、**◎** ボタンを押して点滅箇所を電話番号部に移動させます。



(3)~(4)の操作を繰り返して、データを入力していきます。

名前は最大8文字、電話番号は最大12桁まで入力できます。

入力できる文字は、名前部セットのときは(空白)、アルファベット(A~Z)、数字(0~9)、記号(. -)で、電話番号部セットのときは-、0~9、(空白)です。

(5)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

続けて他のデータを入力するときは、(1)~(5)の操作を繰り返し行ってください。

データを修正する

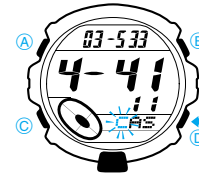
(1) **Ⓓ** または **Ⓔ** ボタンを押して修正したいページを選びます

(2) **Ⓐ** ボタンを約2秒間押しします

名前部の1桁目が点滅します。

(3) 修正したい部分まで**◎**ボタンを押して点滅を送り、**Ⓓ** または **Ⓔ** ボタンを押して文字(数字)を修正します

(4)修正が終わりましたら、**Ⓐ** ボタンを押します



データを消去する

(1) **Ⓓ** または **Ⓔ** ボタンを押して消去したいページを選びます

(2) **Ⓐ** ボタンを約2秒間押しします

名前部の1桁目が点滅します。

(3) **Ⓓ** ボタンと**Ⓔ** ボタンを同時に押しします

“CLR”表示後、データが1件消去されます。このとき引き続き他のデータを入力することができます。

(4)消去が終わりましたら、**Ⓐ** ボタンを押します



アラーム・時報の使い方

◎ ボタンを押して、アラームモードにします。

アラームについて

本機には、5本のアラームがあります。(通常アラーム4本 / スヌーズアラーム1本)

通常アラーム (AL1 ~ AL4)

設定した時刻になると20秒間の電子音が鳴ります。

スヌーズアラーム (SNZ)

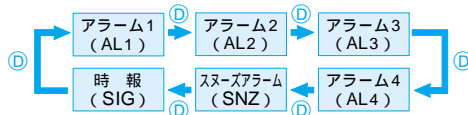
設定した時刻になると20秒間の電子音が鳴り、5分おきに7回報音を繰り返します。なお、ボタンを押して音を止めても、再び鳴り出します。

アラーム時刻のセット

(1) アラームを選ぶ

アラームモードのとき、
◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに以下の順で表示が切り替わりますので、セットしたいアラームを選びます。



(4) 点滅箇所のセット

◎ または ◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、ボタンを押すごとに戻ります。

◎・◎ ボタンとも、押し続けると早送りします。



(3)~(4)の操作を繰り返して、アラーム時刻を合わせます。

「時」のセットのとき午前(A) / 午後(P)、または24時間制にご注意ください。

基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

(5) セットを終わる

◎ ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

(2) セット状態にする

◎ ボタンを約2秒間押しします

「時」が点滅します。アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。

通常アラームのときは「■■■■」が、スヌーズアラームのときは、「■■■■」と「SNZ」が点灯します。



(3) セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」「分」で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



アラームのON / OFF 設定

準備 アラームモードのとき、◎ ボタンを押して、設定したいアラームを選びます。

◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに、アラームのON / OFF が切り替わります。

マークが点灯しているときにONとなり、アラームが鳴ります。

通常アラームのときは「■■■■」が、スヌーズアラームのときは「■■■■」と「SNZ」が点灯 / 消灯します。

<アラーム2表示>



アラームマーク
"■■■■"

<スヌーズアラーム表示>



アラームマーク
"SNZ"と"■■■■"

設定した時刻の1時間前になると

設定した時刻の1時間前になると、時刻モードで表示の色が1秒ごとに切り替わって知らせてくれます。(プレアラーム機能)

いずれかのボタンを押すと色の切り替わりが止まります。

鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

スヌーズアラームのときは再び鳴り出します。(スヌーズアラーム機能中は「SNZ」が点滅します)

「アラームのON / OFF 設定」の手順で「■■■■」と「SNZ」マークを消すと、スヌーズアラーム機能が解除され、以後音は鳴りません。

モニターアラーム

アラームモードのとき、◎ ボタンを押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

時報について

毎正時(00分)に「ビッピッ」と電子音を鳴らすことができます。

時報のON / OFF 設定

準備 アラームモードのとき、◎ ボタンを押して、時報表示を選びます。

◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに、時報のON / OFF が切り替わります。

マークが点灯しているときにONとなり、時報が鳴ります。



ストップウォッチの使い方 ◎ ボタンを押して、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは 1/100 秒単位で 59 分 59 秒 99 (60 分計) まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に 0 に戻って計測し続けます。

計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。



計測中に◎ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。(“SPL”マーク点灯)

スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

計測終了後◎ ボタンを押すと、計測値が 0 に戻ります。(リセット)

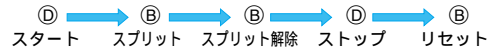
通常計測



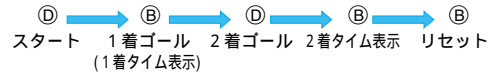
<積算計測>

ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに◎ ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

スプリットタイム (途中経過時間) の計測



1・2着同時計測



タイマーの使い方 ◎ ボタンを押して、タイマーモードにします。

タイマーは 1 分単位で 24 時間までセットできます。セットした時間を経過 (タイムアップ) すると 10 秒間の電子音が鳴ります。

工場出荷時および電池交換後は、タイマー時間が 5 分でセットされています。

タイマー時間のセット

(1) セット状態にする

タイマーモードのとき、
◎ ボタンを約 2 秒間押し
ます

「時」が点滅します。



(2) セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」「分」で移動しますので、合わせた箇所を点滅させます。



タイマーの使い方

タイマーモードのとき、◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。

計測は 1 秒単位で行ないます。



計測ストップ後◎ ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります。

ロスタイムがあるときは、◎ ボタンでストップ後、もう一度◎ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

(3) 点滅箇所のセット

◎ または ◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、◎ ボタンを押すごとに戻ります。

◎・◎ ボタンとも、押し続けると早送りします。



(2)~(3)の操作を繰り返して、タイマー時間をセットします。

タイマー時間を 24 時間に設定するとき表示を“0:00”にします。

(4) セットを終わる

◎ ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま 2~3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10 秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

デュアルタイムの合わせ方

◎ ボタンを押して、デュアルタイムモードにします。

デュアルタイムとは、現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできる機能です。

デュアルタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動しています。

基本時刻を24時間制にしているときは、デュアルタイムも自動的に24時間制で表示されます。

デュアルタイムの合わせ方

デュアルタイムモードのとき、① または ② ボタンを押して、デュアルタイムを合わせます

① ボタンを押すごとに30分ずつ数字が進み、ボタンを押すごとに30分ずつ戻ります。

①・② ボタンとも、押し続けると早送りします。デュアルタイムは30分単位でセットできます。

③ ボタンを押すと、基本時刻と同じ時刻でセットされます。



時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

「秒」合わせ...30秒以内の遅れ/進みの修正

(1) セット状態にする

時刻モードのとき、④ ボタンを約2秒間押します

「秒」が点滅します。



(2) 時報に合わせて⑤ ボタンを押します

「00秒」からスタートします。秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。(時報は「時報サービス117番」が便利です)



(3) セットを終わる

④ ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

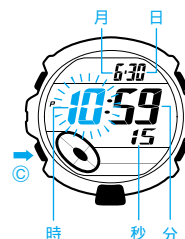
サマータイムをONにすると、テレメモモード以外の各モードでDSTマークが点灯します。

*サマータイムとはDST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

(3) 「時刻・カレンダー」合わせ

a. ◎ ボタンを押します

◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



「時刻・カレンダー」合わせ

(1) セット状態にする

時刻モードのとき、④ ボタンを約2秒間押します

「秒」が点滅します。



(2) サマータイム (DST) の ON / OFF を選ぶ

◎ ボタンを押します

DST マークとONまたはOFFが点滅します。

⑤ ボタンを押します

ONまたはOFFが切り替わります。

OFF = サマータイム OFF (通常時間)

ON = サマータイム ON (夏時間)

サマータイムをONにすると、通常の時刻より1時間早まります。



b. ① または ② ボタンを押します

① ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、ボタンを押すごとに戻ります。

①・② ボタンとも、押し続けると早送りします。



a. ~ b. の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

「時」のセットのとき午前(A) / 午後(P)、または24時間制にご注意ください。

「年」は2000~2039年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

(4) セットを終わる

④ ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。